【地域ヘルスケア産業支援ファンド】
地域経済活性化支援機構からの出資決定について

株式会社コミュニティネット(以下、「コミュニティネット」という)は本日、株式会社地域経済活性化支援機構(以下「機構」という。)のファンド運営子会社である REVIC キャピタル株式会社から株式会社 AGS コンサルティングと共同で運営する「地域ヘルスケア産業支援ファンド(以下「本ファンド」という。)」に第三者割当増資を受け入れると共に、REVIC キャピタル株式会社から取締役及び監査役を受け入れることを決定しましたので、お知らせいたします。

コミュニティネットは、1998 年設立以来、高齢者向け住宅の開発・運営、まちづくり事業を行ってきました。2009 年に開設した適合高齢者専用賃貸住宅(現: サービス付高齢者向け住宅)「ゆいま～る伊川谷」を皮切りに、高齢者が元気うちに自分の意思で「終のすみか」を決めて転居し、地域コミュニティと連携し、子どもから高齢者までの多世代が共に暮らせる「100 年コミュニティ」を目指した施設の運営を推進してきました。現在は、入居者それぞれの希望の住まい方に合わせた住宅を、「ゆいま～る」と称して、8施設運営しております。

昨年 12 月に発表された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で、超高齢社会に突入した我が国における地域活性化と高齢化問題への一つの対策として、「日本版 CCRC[※]」の構想が打ち出されました。これは、「健康状態に応じた継続的なケア環境の下で、自立的な社会生活を送ることができるような地域共同体」を構築しようとするものです。本年 12 月には「『生涯活躍のまち』構想」として進化し中間報告が発表されています。

弊社は、既に、当該構想の先駆的な事例を、「ゆいま～る」の運営によって創出してきました。今後は、地域ニーズに応じて「ゆいま～る」を展開していくとともに、社会情勢に沿って、これまでに蓄積してきた地域コミュニティと連動した高齢者向け住宅の開発・運営のノウハウを、理念を同じくする地域事業者等に提供し、高齢者が安心して生涯活躍できる地域コミュニティ

の構築に支援を行います。

弊社の取組みは、各地の入居希望者のニーズを反映した施設の開発及び運営のほか、各地方自治体、公共施設及び地域住民との連携等のサポートもしており、同機構による本ファンドからの出資並びにREVICキャピタルからの取締役及び監査役の派遣受け入れを通じて、当該取組みの地域展開を支援し、加速させてまいります。

※: Continuing Care Retirement Community の略

以 上

株式会社コミュニティネットの概要は以下の通りです。

企業名	株式会社コミュニティネット
設立	平成 10 年 6 月 24 日
本社所在地	東京都千代田区
代表取締役	高橋 英與
事業内容	高齢者向け住宅の開発・運営等

<お問い合わせ・ご相談の連絡先>

株式会社コミュニティネット

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル南館 5 階

代表 : TEL 03-6256-0574